

議会だより

令和3年2月臨時会・2月定例会・3月臨時会版



非常時の持出品・備蓄品

～災害時の命綱、日頃から準備・点検してください～



感染症予防にも
マスク・消毒液
は多めに準備！

- 現金 (小銭を含む) 公衆電話用に10円玉
- ヘルメット、帽子
- 軍手、ビニール手袋
- 予備のメガネ、コンタクトレンズなど
- 懐中電灯
- マッチ、ライター
- 健康保険証や身分証明書のコピー
- 笛、ブザー (音で居場所を知らせる)
- 雨具 (レインコート、折りたたみ傘)
- 携帯ラジオ (緊急告知FMラジオ こくち)
- 万能ナイフ、ハサミ
- 救急セット、医薬品 (持病の薬も)
- 充電器、予備の電池
- 使い捨てカイロ
- タオル (フェイスタオル、バスタオル)
- 緊急時の家族、親戚、知人の連絡先
- マスク
- 着替え (下着を含む)
- 筆記用具
- ビニール袋
- 携帯トイレ、紙おむつ、生理用品
- 非常食 (乾パン、アルファ化米、飴など)
- アルミ製保温シート
- 粉ミルク、哺乳瓶 (赤ちゃんに必要)
- 飲料水 (ペットボトル)、給水袋
- スリッパ、靴

一例です。ご自身の環境に合わせて必要なものを準備しましょう

6月定例会市議会の予定	日程	内容
	6月10日(木)	開会
	6月16日(水)	一般質問
	6月17日(木)	一般質問
	6月18日(金)	一般質問
	6月21日(月)	一般質問・質疑
	6月22日(火)	委員会
	6月23日(水)	委員会
	6月24日(木)	委員会
	6月30日(水)	閉会

※各日午前10時開始予定です。

特集	今一度確認 災害への備え 議会からのお願い ……………	2ページ
主な内容	2月臨時・2月定例・3月臨時市議会 ……………	4ページ
	一般質問……………	6ページ
	委員会活動報告……………	12ページ
	復興に向けて・その軌跡(vol. 10) ……………	16ページ

特集

今一度確認 災害への備え 議会からのお願い

誰ひとりとして取り残さないために、いざという時の災害への備えを風水害編・地震編として特集を組みました。お役立てください。(頓宮美津子)

風水害編

風水害への備えでは、マイ・タイムラインといった、どの時点でもどのように避難するか、あらかじめ時間を決めておくことが大切です。日頃から、避難所や避難経路、誰といつどのように避難するか決めておく必要があります。下の図のように台風等の情報によって行動しますが、あらかじめ、家族との話合いや地域の水位・危険箇所等をハザードマップで調べておくことをお勧めします。



地震編

家具類の転倒・落下・移動を防止しよう

阪神・淡路大震災や新潟中越地震等では、多くの方が倒れてきた家具の下敷きになって亡くなったり、大けがをしたりしました。

阪神・淡路大震災で亡くなった方の8割以上が家屋の倒壊、家具転倒による圧死、窒息死です。

大地震が発生したときには、「家具は必ず倒れるもの」と考えて、転倒防止対策を講じておく必要があります。

安全行動1-2-3: DROP! COVER! HOLD ON! with illustrations of a person dropping, covering their head, and holding on.

家具類の転倒・落下・移動の防止対策

Illustration of a living room with callouts for furniture safety: 感震ブレーカー (Seismic breaker), 突っ張り棒 (Tension rod), 転倒防止ベルト (Anti-tip belt), 転倒防止マット/ジェル (Anti-tip mat/gel), L字金具 (L-bracket), ガラス飛散防止フィルム (Glass shatterproof film), and 家具転倒防止板 (家具ストッパー) (Furniture stopper).

※記載したものは一例です。状況に合わせて、しっかり対策をしましょう。

Flowchart of disaster preparation: 3-5 days before (情報収集 - Information collection), 避難の準備 (Disaster preparation), and 避難の実施 (Disaster implementation). Includes a timeline for typhoons and flood warnings.

2月臨時市議会

2月臨時市議会を2月3日に開き、議案1件（5ページのとおり）を審査しました。新型コロナウイルスワクチン接種に携わる医療従事者等への支援金予算を可決

ワクチン接種実施の協力医療機関のうち、病院で最大月60万円、診療所では月20万円、医療スタッフについても1日あたり2万円を支給するものであり、医療機関の協力によりワクチン接種が円滑に行われることが期待されます。

2月定例市議会

2月定例市議会を2月25日から3月19日までの23日間の会期で開き、議案42件（5ページのとおり）を審査しました。コロナ禍での税収減を想定した令和3年度総社市一般会計予算約260億円を可決

定され、前年度比14億4千万円の減額予算となりました。主な予算は次のとおりです。デジタル化を推進するため、市役所窓口でキャッシュレス決済を行うための事業に約300万円。豪雨災害からの復興事業では、昭和地区の美袋駅前「にぎわい創造施設」の設置、北部備蓄倉庫の整備、被災者見守り・相談事業などソフト・ハード両面の事業に対し約1億4500万円。空き家対策事業の一環として首都圏など都市部の企業の一部機能を総社市の空き店舗などに移す、サテライトオフィス開設補助金など空き家対策事業全般に約1千万円。新庁舎建設事業（令和6年度完成予定）では、今年度は実施設計や各種ケーブルなどの移設撤去など、具体的な建設準備を行うため約3億500万円。老朽化した池田分館の建て

替えには、2億5200万円、市民会館では耐震補強工事のため1億320万円。保育所の待機児童対策では、職員確保策として保育士等へ年額7万円（昨年までは2万円）の支援金となっています。給水条例の一部を改正する条例の廃止について 水道事業の経営安定化のため令和3年度から水道料金を改定予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、料金の値上げを見送るため、条例の廃止を可決しました。手話言語条例の制定 手話に対する理解や普及、手話をしやすい環境整備の構築を目指し、市や市民の役割を示す条例を可決しました。人権擁護委員の推薦同意 人権擁護委員候補者として片岡晃氏（八代）、服部英文氏（西阿曾）の推薦に同意しました。

3月臨時市議会

3月臨時市議会を3月25日に開き、議案1件（5ページのとおり）を審査しました。そうじゃ復活券（第2弾）を含む予算約11億2千万円を可決

低迷する市内経済の活性化と市民生活の支援を目的とした商品券事業に10億7800万円。新型コロナウイルスのワクチン接種において、接種会場までの交通手段がない高齢者等を対象とする移動支援事業で1700万円。

いずれの予算を含む令和3年度一般会計補正予算（第1号）に、小西利一議員から反対討論、萱野哲也議員からは賛成討論があり、採決の結果、賛成多数で予算案を可決しました。

令和3年2月臨時総社市議会 付議事件採決一覧表

Table with 3 columns: 番号, 件名, 結果. 議案第1号 令和2年度総社市一般会計補正予算(第11号) 原案可決

令和3年2月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

Table with 3 columns: 番号, 件名, 結果. 議案第2号 総社市給水条例の一部を改正する条例の廃止について 原案可決. 報告第1号 地方自治法第180条第1項の規定による専決処分について(道路管理瑕疵に係る和解及び損害賠償額の決定について) 報告を受けた. 承認第1号 専決処分の承認を求めることについて(総社市国民健康保険条例の一部改正) 承認. 議案第3号 総社市総合計画基本構想の変更について 原案可決. 議案第4号 総社市そうじゃ創生応援基金条例の制定について 原案可決. 議案第5号 総社市税条例の一部改正について 原案可決. 議案第6号 総社市火災予防条例の一部改正について 原案可決. 議案第7号 総社市手話言語条例の制定について 原案可決. 議案第8号 総社市介護保険条例の一部改正について 原案可決. 議案第9号 総社市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について 原案可決. 議案第10号 総社市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正について 原案可決. 議案第11号 総社市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部改正について 原案可決. 議案第12号 総社市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部改正について 原案可決. 議案第13号 総社市教育委員会委員定数条例の廃止について 原案可決. 議案第14号 総社市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について 原案可決. 議案第15号 総社市道路構造の技術的基準等に関する条例の一部改正について 原案可決. 議案第16号 総社市手数料条例の一部改正について 原案可決. 議案第17号 総社市営住宅条例の一部改正について 原案可決. 議案第18号 総社市環境保全フレヴァン基金条例の制定について 原案可決. 議案第19号 令和2年度総社市一般会計補正予算(第12号) 原案可決. 議案第20号 令和2年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第4号) 原案可決. 議案第21号 令和2年度総社市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号) 原案可決. 議案第22号 令和2年度総社市介護保険特別会計補正予算(第3号) 原案可決. 議案第23号 令和2年度総社市国民宿舎事業費特別会計補正予算(第1号) 原案可決. 議案第24号 令和2年度総社市下水道事業会計補正予算(第2号) 原案可決. 議案第25号 令和3年度総社市一般会計予算 原案可決. 議案第26号 令和3年度総社市国民健康保険特別会計予算 原案可決. 議案第27号 令和3年度総社市後期高齢者医療特別会計予算 原案可決. 議案第28号 令和3年度総社市介護保険特別会計予算 原案可決. 議案第29号 令和3年度総社市国民宿舎事業費特別会計予算 原案可決. 議案第30号 令和3年度総社市水道事業会計予算 原案可決. 議案第31号 令和3年度総社市工業用水道事業会計予算 原案可決. 議案第32号 令和3年度総社市下水道事業会計予算 原案可決. 議案第33号 市道の路線認定について 原案可決. 議案第34号 市道の路線変更について 原案可決. 議案第35号 市道の路線廃止について 原案可決. 同意第1号 政策監の任命に関する同意を求めることについて 同意. 同意第2号 監査委員の選任に関する同意を求めることについて 同意. 意見第1号 人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて 推薦に同意. 意見第2号 人権擁護委員の候補者の推薦に関する意見を求めることについて 推薦に同意. 議案乙第1号 総社市議会会議規則の一部改正について 原案可決

令和3年3月臨時総社市議会 付議事件採決一覧表

Table with 3 columns: 番号, 件名, 結果. 議案第36号 令和3年度総社市一般会計補正予算(第1号) 原案可決

令和3年3月臨時総社市議会で賛否の分かれた議案等に対する賛否状況

Table with 14 columns: 議員名, 議案等, 賛否. 議員名: 山田雅徳, 溝手宣良, 三上周治, 菅野哲也, 三宅啓介, 岡崎亨一, 深見昌宏, 小川進一, 高谷幸男, 小西義巳, 難波正吾, 小西利一, 津神謙太郎, 村木理英, 頓宮美津子, 赤澤康宏, 名木正昭, 加藤保博, 根馬和子, 山口久子. 議案等: 議案第36号 令和3年度総社市一般会計補正予算(第1号). 賛否: 〇, ×

(凡例) 〇：賛成 ×：賛成でない 退：退席 欠：欠席 ・ 賛否の確認は、議長及び事務局職員の目視により行っています。 ・ 剣持堅吾議員は、議長のため採決には加わりません。



根馬 和子

問 山手出張所についてどう思っているのか

答 議会と相談して前向きに考えていきたい

問 山手出張所は築40年以上が経過して、老朽化している。先般の議会でも市長は、「解体する」と言った。市民、特に山手地域の多くの方から出張所がなくなってしまうとの感覚で、大騒ぎになった。市長の考えはどうか。

市長 今後、地元の人や、多くの方々と協議を重ね、より良くなるようにしっかりと検討していく。

問 平成17年の合併から今までに、特に山手地区では人口が増えているがどう思うか。

市長 県下でも人口の減少が多い中、本市はダントツに増えている。気候が温暖で、障がい者施策等も功を奏していると思う。特に山手地域では若い人が移住してきている。



名木田 正昭

問 市長の政治姿勢についてはどうか

答 特に新型コロナウイルス感染症対策に取り組む

問 新型コロナウイルス感染症対策について、感染症専門家会議で対応を協議したり、集団接種の予行演習を行ったりしているが、現状と課題はどうか。

市長 厚生労働省の知見だけでなく、他の自治体では行っていない本市独自の感染症専門家会議を設置し、専門家の知見をもらい、総社流の体制を協議している。ワクチンはどういうものか、副反応はどうか、重症化を防ぐにはどうするか、市が責任をもって正確な情報を市民に発信していく。予行演習では、接種しやすい服装が必要なことや、問診で時間がかかること、特定疾患の方等は別レーンでの対応が必要であること等の課

市長 本来なら、令和3年4月から、原案をそれぞれの地域へ説明をする予定であった。コロナ禍で、3者の置かれた状況により中断とした。本市では税収が7億円減る見込みである。来年の今頃に、3者で再度協議し、桃太郎線LRT化の協議を再開するか、再開しないか状況をみて判断する。



岡崎 亨一

問 新型コロナウイルスの高齢者の接種計画はどうか

答 高齢者の入所施設の従事者と入所者を一番に考える

問 住所地に居住しない方の接種をどのように考えるか。

市長 県の市長会の会長をしているので市長会の意向を県知事と協議する。市内在勤者が本市内で接種できるように考えている。住民票が本市にな

市長 ワクチン接種の経費を優先して考えた上で、次なる経済対策を議会と相談したい。

災害対策について

問 避難所開設キットが指定

農業政策について

問 耕作放棄地が増えているが、原因と対策はどのように考えているのか。

市長 農地整備をするべきと思っている。現在、市内の農地の277haが耕作放棄地で、全体の9・8%となっている。

問 農業にも高齢化や機械化が進んでいる。高額な機械の購入や資格取得の費用も高いが、これらに補助はできないか。

市長 高齢化等は承知している。補助については、現状では難しい。◎以上の答弁であったが、農業の衰退を防ぐため、補助政策の必要性を訴えた。



三宅 啓介

問 砂川公園の利用予約がインターネットでできないか

答 インターネットで予約できるようにする

問 利用者が増加している要因をどう考えているか。

市長 砂川公園のテント区画の稼働率は令和元年を含む過去3年間の平均が約14%である。昨年の令和2年は30%でほぼ倍増している。原因はコロナ禍による三密を避けたアウトドア人気によるものと考えられる。

問 トイレの洋式化や水洗化の要望が多いが、改善予定はあるか。

市長 改善したいと考えている。水洗化による合併浄化槽の放流水については、地元住民の理解をもらいながら行ないたいと考えている。

問 夏場に人気のあるウォーターライダーの水量確保について状況はどうか。

市長 井戸を掘って、水量確保をする予定はない。農業用水の利用について、地元農業に影響が出ないような方法で理解が得られるよう、地元の方々と折衝し活用を検討していく。

問 不審者対策の観点から防犯カメラの設置が必要と考えるがどうか。

市長 設置する。

問 公園利用者を市内観光につなげる取組が必要だがどうか。

市長 今まで観光拠点同士を結ぶ交通手段がなかった。これからサイクリングのまち総社ということで自転車を活用し、観光拠点同士をつなげるよう考えていく。



高谷 幸男

令和3年度一般会計当初予算について

問 市民要望に応えるための重点施策は何であったのか。

市長 ピンチをチャンスに変え、弱者政策、復興予算、コロナ対策等を重点施策とした。

問 厳しい財政状況ではあるが、要望の多い土木担当員予算及び教育施設の整備を補正予算で追加し、一層の充実を図れないか。

市長 安全性、優先度などを考え、また、他の事業との関連から柔軟に取り組みたい。

企業誘致について

問 経済産業省の地域未来投資促進法について、県と共同で作成した基本計画のその後の進捗状況はどうか。

市長 この法に基づく長良地

区はコアテック(株)を、また、西阿曾地区には前田物流(株)が1社決定し、協議中の企業もあり、追加計画も可能である。

問 農地の大部分が農業振興地域であり、企業誘致のための農地転用等の規制緩和はどの程度進んでいるのか。

市長 以前と同様で、変更されていないのが現状である。

問 市民の健康指向から、農業振興地域でも設置可能な本社機能を持つ野菜工場の立地を促す考えはないか。また、ドローンにより適地を撮影し、市のホームページで紹介して、全国発信は考えられないか。

市長 法も考え、また、特区等も検討し、ありとあらゆる方法も考えて努力したい。

問 市役所新庁舎建設の計画概要の発表はどう考えるか

答 できる限り早目に計画を発表し、市民の協力を得たい



頓宮 美津子

問 昨年末、三菱総合研究所が全国の自治体へ紙おむつに関するアンケートを実施した。昨今の生産・使用量の増大によるものだ。本市としてどのように考えているか。

市長 本市はすべて燃えるごみとして焼却している。人口も増加して、年々増加傾向にあることは承知している。

問 およその年間の処理量はどのくらいか。

環境水道部長 約800トンである。

問 環境省は、市区町村等が殺菌等の衛生処理をしたパルプ等の再生利用や熱回収を実施するための仕組みや取組事例、関連した規制等のガイドラインを策定した。回収するには、汚物処理等を徹底する

必要がある。

問 本市の「行政デジタル化」推進への考え方はどうか

答 まずは職員の意識改革から始めていく

問 使用済み紙おむつの再生利用はどう考えているか

答 今後検討する課題と認識している



萱野 哲也

問 市外業者の方が価格面で安い場合がある。市内業者の育成・保護も大切だが、税金で安く購入する必要もある。そのあたりの業者選定のバランスをどう考えるか。

市長 ルールの中で公平公正で透明性をもって業者選定を行っている。

問 昨今の本市発注の大型工事(総社小学校、給食調理場、いじりの認定こども園)で市内業者は、どの程度携わったのか。また、市内での資材調達はどうか。

市長 私の感じでは非常に少ないと思っている。

総務部長 全体で12%の市内業者が携わっている。資材については把握できない。

問 市役所新庁舎の建設に当

たっては市内業者をどの程度使うのか。

市長 できる限り市内業者を使いたい。

問 一般競争入札方法で落札した業者(元請け)が、市内業者(建設業29業種)を使ってくれるのか。

副市長 元請け業者には、今まで以上に強く市内業者を使うよう求めている。

問 市内業者からの資材購入についてはどうか。

問 市内業者の保護・育成をどう考えているのか

答 市内業者を優先し工事・商品の発注をしている

たっては市内業者をどの程度使うのか。

市長 できる限り市内業者を使いたい。

問 一般競争入札方法で落札した業者(元請け)が、市内業者(建設業29業種)を使ってくれるのか。

副市長 元請け業者には、今まで以上に強く市内業者を使うよう求めている。

問 市内業者からの資材購入についてはどうか。

副市長 工事費の高騰も避けながら個別具体的に発注時の局面で考える。合併特例債を使い、令和4年度に着工し、令和6年度に完成予定である。鉄筋コンクリート及び鉄骨造6階建て、延床面積1万3800㎡を想定している。

問 本市における「行政デジタル化」の方向性はどうか。

市長 「行政デジタル化」は、①市の情報・災害時の情報を市民に伝える「広報」②行政手続き・市民生活の「利便性」③キャッシュレス決済を利用した「経済流通」、この3点を考えて取り組むたい。

問 具体的な取組はどうか。

副市長 4月からは市税等の支払いを自宅で決済できる「スマホ決済」を始める。また、市役所窓口での支払いに「キャッシュレス決済」の導入も検討している。各種申請手続については、「押印、複数の書類の提出」の簡素化、オンライン化に向けても前向きに検討したい。



山田 雅徳

問 本市における「行政デジタル化」の方向性はどうか。

市長 「行政デジタル化」は、①市の情報・災害時の情報を市民に伝える「広報」②行政手続き・市民生活の「利便性」③キャッシュレス決済を利用した「経済流通」、この3点を考えて取り組むたい。

問 具体的な取組はどうか。

副市長 4月からは市税等の支払いを自宅で決済できる「スマホ決済」を始める。また、市役所窓口での支払いに「キャッシュレス決済」の導入も検討している。各種申請手続については、「押印、複数の書類の提出」の簡素化、オンライン化に向けても前向きに検討したい。

問 本市の「行政デジタル化」推進への考え方はどうか

答 まずは職員の意識改革から始めていく

問 マイナンバーカードの普及促進について

答 行政デジタル化推進に欠かせないマイナンバーカードの本市の交付状況はどうか。

市民生活部長 交付済み、交付待ち(申請済み)を合わせると約22%の交付状況である。新たな取組としては、休日交付受付を月1回から月2回に増やすとともに、業務の人員体制も強化したい。



マイナンバーカード



村木 理英

ワクチン集団接種について

問 医療従事者の業務を考慮すると平日のワクチン接種は困難であると考えます。ゴールデンウィークを活用してはどうか。

市長 ゴールデンウィークは接種できる体制を整える。

問 集団接種が困難な高齢者、障がい者の対応はどうか。

市長 高齢者施設等の入所者と従事者は施設内で行う。

ワクチン接種順位 (厚労省HPより)

- ① 医療従事者等
- ② 高齢者 (令和3年度中に65歳に達する方)
- ③ 高齢者以外で基礎疾患を有する方や高齢者施設等で従事されている方
- ④ それ以外の方

R3年4月 高齢者向けワクチン配布数

※人口比率より算出	総社市への 想定配布数 (人分)	岡山県への 予定配布数 (人分)
4月5日の週	*34.6	1000
12日 摂取開始		
12日の週	*172.8	5000
19日の週	*172.8	5000
26日の週	500	-
計	880.2	-

65歳以上の人口
岡山県...563,492人 総社市...19,477人 (R2.10.1 現在)

問 新型コロナウイルス不足を考慮した対策はどうか

答 4月配布分は高齢者施設入所者と従事者を優先する

障がい者については、かかりつけ医や作業所内で行うなど検討する。

問 接種順位について厚生労働省の方針では医療従事者、高齢者、高齢者施設等の従事者になっているが、それには従わないのか。

市長 5月以降でワクチン配布数が確保できれば、国の指針に従う。

問 JR桃太郎線LRT化の今後についてはどうか

答 協議は中断したが、進めていく方針である

経済対策について

問 電子マネーを利用した地域経済対策を検討してはどうか。

市長 国から新型コロナウイルス感染症対策の支援があるが、ワクチン接種にどのくらいの費用が必要になるかわからない状況なので、今すぐにはできないが、前向きに検討する。



LRT化の協議が中断となったJR桃太郎線



小川 進一

問 コロナの影響でゴミの量が増加しているのではないかと

市長 明らかに増加している。令和元年と令和2年を比較して4・7%の増加になっている。

問 真庭市の45リットルのゴミ袋は一袋当たり50円で、処理費用は500円である。本市ではどうか。

市長 本市は45リットルのゴミ袋は一袋当たり23円で、処理費用は約280円である。市民に広報していきたい。

問 廃棄される庭木を、市でいったん植え替えて保管し、年1回希望者に無償で提供する仕組みはどうか。

市長 全く考えていなかった。勉強してみる。

問 コロナの影響でゴミの量が増加しているのではないかと

答 明らかに増加している

問 企業・事業者の経営状況はどうか。

市長 売上げの減少は、6割の事業所に及んでいる。影響の大きかった業種は、自動車部品製造業、飲食業、宿泊業、印刷業、貸衣装業である。令和2年6月以降は回復傾向にあったが、感染第3波による外出自粛により、未だに回復の見通しが立ちにくい状況が続いている。

問 市独自の売上げ減少企業・事業者への支援の考えはあるのか。

市長 第3次地方創生臨時交付金の使い道は、新型コロナウイルススワクチン接種にかかる費用がどの程度になるか見極めた上で決めていきたい。

問 3次地方創生臨時交付金の使い道は、新型コロナウイルススワクチン接種にかかる費用がどの程度になるか見極めた上で決めていきたい。

市長 3次地方創生臨時交付金の使い道は、新型コロナウイルススワクチン接種にかかる費用がどの程度になるか見極めた上で決めていきたい。



小西 利一

問 JR桃太郎線のLRT化について協議は中断になったが今後の取組はどうか。

市長 協議は中断したが、来年3月に再度協議を行い検討する。私自身は、LRT化は必要だと思っている。

問 雪舟くんについて、利用者が頭打ちになっているが今後の方向性についてどのような方向性についてどのようになっているのか。

市長 改善すべき点はあるが、地元の交通機関と協議し、工夫していく。

人口動態について

問 人口減少地域の幼稚園や小学校に対して、今後どのように対処していくのか。

市長 人口格差が広がっているが、幼稚園や小学校の統廃合は、今は考えていない。



溝手 宣良

まちづくりについて

問 COVID-19(新型コロナウイルス)感染症の影響が大きく、LRT化に向けた3者(JR西日本、岡山市、総社市)協議が中断されたが、今後の方針はどうか。

市長 これからもLRT化の実現に向けて努力していく。

問 LRT化構想における成功とは何か。

市長 総社市全体を考えている。総社市が良くなること、目的である。沿線に多くある農業振興地域部分の市街化にかかっている。

問 総社・東総社・服部の各駅周辺は今後どうなるのか。

市長 総社駅周辺は民間力で開発されるのを期待する。東総社駅周辺では狭小な踏切

問 JR桃太郎線LRT化の今後についてはどうか

答 協議は中断したが、進めていく方針である

経済対策について

問 電子マネーを利用した地域経済対策を検討してはどうか。

市長 国から新型コロナウイルス感染症対策の支援があるが、ワクチン接種にどのくらいの費用が必要になるかわからない状況なので、今すぐにはできないが、前向きに検討する。

問 吉備線(桃太郎線) LRT化の最大の目的は何か

答 総社市全体が良くなることである

の改善を目指したい。服部駅周辺は市街化を進めていく。

問 県立大学周辺はどのような街を目指すのか。

市長 LRT化に関係無く進め、東の玄関口として考える。住宅がメインではあるが、住宅だけでなく、夢のある街づくりをしていきたい。

悪質な野焼きについて

問 足利市で大規模林野火災が発生したが、本市でも鬼ノ城近くで大規模林野火災が発生したこともある。こうした火災に繋がりにくい悪質な野焼きに対しての対応はどうか。

環境水道部長 覚知後直ちに現地向かい、丁寧に指導している。繰り返される場合は警察に通報している。これからも厳正に対処していく。

総務生活委員会

《2月定例会》

当委員会では審査した案件は、2月定例会では議案9件であり、全て原案どおり可決しました。

● 総社市そうじゃ創生応援基金条例の制定について(議案第4号)

・ 地方創生及び活力あるまちづくりを資する施策を推進するための事業経費に充てるため基金を創設しようとするもの

問 この基金はどのようなものに使えるのか。

答 今回は、吉備信用金庫を通じて申込みをし、信金中央金庫から企業版ふるさと納税を活用して寄附を受けたものである。地方創生事業を信用金庫と共に応援する目的があり、3年計画で活動していく。主に1年目は移住や創業をサポートする相談窓口を設置す

る。2年目は空き家コーディネート等の人材を育成する。3年目は移住・創業の支援を行う。基金はこの事業に沿った目的にしか使えない。

《補正予算の主な内容》
・ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増額

● 総社市税条例の一部改正について(議案第5号)

・ 非営利型法人等に対する市民税の均等割の課税を免除するため関係条文を整備しようとするもの

問 対象となる団体はどれくらいあるか。

答 対象は52法人あり、そのうち、減免申請は25法人から出ている。
問 減免申請を提出されると財政に影響があるか。
答 既に減免されているものが、この度の制度改正で課税免除となるものである。事務的な手続きを簡素化するのが目的であり、税収に影響があるものではない。
● 令和2年度総社市一般会計補正予算(第12号)(議案第19号)(所管部分)

答 交付対象事業経費は約9億5500万円余りで、執行額が確定していないものがあるため、交付限度額より多少多い金額となっている。
● 一般会計予算審査特別委員会総務生活分科会
◎ 令和3年度一般会計予算(議案第25号)(所管部分)

問 大学共同研究委託料の増加理由は何か。

答 今まで岡山県立大学等と行っていた共同研究を、連携協定を締結している全ての大学と実施できるようにしたためである。
問 来年度の総務費での特徴的な予算増減など編成方針は

どうか。
答 総務費では新型コロナウイルス関係を含めて特徴的な予算計上はなく、ほぼ通常経費である。総額が増額となったのは、主に会計年度任用職員の期末手当の期間変更によるものや必要経費の積み重ねである。なお、新規事業の経費は、既存事業の削減や中止などの見直しを行い、財源を生み出す工夫をした。
問 各出張所の現在の利用状況や今後の方針はどうか。
答 出張所は戸籍や住民票、印鑑証明書等の各種証明書発行が主な業務となっているが、証明書の発行業務だけの場所ではなく、様々な相談や本庁業務の一部を行う各地域の拠点施設の役割もあると考える。
問 井原鉄道経営基盤整備補助金の総額と本市の割合はいくらか。また、今後の方針はどうか。
答 令和3年度自治体補助総額約3億3700万円のうち

産業建設委員会

《2月定例会》

当委員会では審査した案件は、2月定例会では議案19件であり、全て原案どおり可決しました。

主な内容は次のとおりです。

● 総社市給水条例の一部を改正する条例の廃止について(議案第2号)

問 新型コロナウイルス感染症の影響で、水道料金の改定の時期を見直すとのことだが、今後の改定時期等どう考えているのか。
答 財源的には厳しいものとなっている。できれば令和4年度から改定したいが、この状況が落ち着いたら時点で考えていきたい。

● 総社市環境保全フレヴァン基金条例の制定について(議案第18号)

問 どういった方向性で活用する予定か。
答 環境保全や環境整備に寄与するものを使用したいが、具体的な用途については今後検討していきたい。

● 令和2年度総社市一般会計補正予算(第12号)(議案第19号)(所管部分)

問 日羽地区の緊急避難施設等整備事業を一時中断したこ

とにより、予算を減額しているが、どういった状況か。
答 緊急避難施設の設計を行っていたところ、建設予定地が土砂災害の危険性があるのではないかと地元から意見があったため、岡山県に相談したところ、来年度砂防基礎調査を実施していただけることとなった。その調査結果を踏まえて、適地であるかどうかを判断するため、一時中断することとした。

● 令和3年度総社市国民宿舎事業費特別会計予算(議案第29号)

問 備品購入費が昨年度より減額となっているが、令和2年度で実施しなかった寝具の交換の費用か。
答 令和2年度は洋室の寝具の交換を予定していたが、令和3年度は、サンロード吉備路の要望に基づき、和室の寝具へ変更したため、減額している。

問 修繕料を1千万円計上し

ているが、どこを修繕する予定か。
答 修繕については年次計画を立てて実施しており、令和3年度は合併浄化槽液中膜の交換洗浄と温泉浴槽の改修を実施することとしている。また、突発的な故障等に備えた費用も計上している。

● 令和3年度総社市水道事業会計予算(議案第30号)

問 東部第5水源池更新事業について、令和3年度はどういった事業を実施する予定か。
答 令和3年度から令和5年度までの3箇年計画で実施することとしており、令和3年度の事業は既存の浄水池1池を撤去する工事とこれに伴う排水管の迂回工事が主なものである。

問 チュッピーウォーターの利益はどの程度か。
答 ほとんど利益が上がるようなものではなく、年間の収益は8万円程度である。総社

に始めた事業であり、赤字が出ない範囲で続けていきたいと考えている。

■ 一般会計予算審査特別委員会 産業建設分科会

◎ 令和3年度一般会計予算(議案第25号)(所管部分)

問 公害対策で黒カビの原因調査を行うとのことだが、調査内容はどうか。
答 空中の浮遊カビ、付着カビについて、今までは違った角度でカビの専門家の方へ調査をお願いしたいと考えている。

問 旧堀邸の耐震等の調査結果はどうか。
答 耐震の判断は、床下等の傷みが激しく、震度5程度で倒壊の可能性が高く、一部雨漏り等も発生しており、早急な改善対策が必要とのことであった。古民家として再生するには莫大な費用がかかるため、当面はこれまで通りの活用をしながら、改修等に必要となる経費の財源を確保する

料の約3900万円の減額の理由はどうか。
答 十分な保育士の確保ができず、受入れ児童が少なくなったため委託料を減額するものである。
問 指定管理者のコナミスポーツへの営業補償費1500万円の根拠はどうか。
答 新型コロナウイルス感染症対策として、本市が令和2年3月から7月まで施設の使用中止や使用制限を要請したため補償するもので、過去3年間の収入実績を基に積算した。

● 令和3年度総社市介護保険特別会計予算(議案第28号)

問 コロナ禍での、認知症カフェの実施状況はどうか。
答 市内に12箇所あるが、特別養護老人ホームや県立大学で実施していた6箇所は、現在実施していない。今後どうやって実施していくかは、関係者と協議を行っているところである。

策を検討していきたい。
問 土木担当員要望の精査はどうなっているか。
答 現在土木担当員と面接を行い、今までの要望書の精査をし、要望書の数は半分程度に減少している。現在6割程度の面接を終えている。できれば今年度中にすべて終了したいと考えている。

文教福祉委員会

《2月臨時会》

当委員会で審査した案件は、2月臨時会では議案1件であり、原案どおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

● 令和2年度総社市一般会計補正予算(第11号)(議案第1号)

・新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保と接種本体に係る経費が主なもの
問 市独自の医療従事者への協力金の詳細はどうか。
答 新型コロナウイルスワクチンの円滑な接種のためには、

■ 一般会計予算審査特別委員会 文教福祉分科会

◎ 令和3年度一般会計予算(議案第25号)(所管部分)

問 給食サービス事業運営委託料が令和2年度と比べて、約478万円の減額となっているが、理由はどうか。
答 給食サービス事業を令和3年度から一部中止するため、減額している。地区給食サービスののお弁当を中止するが、理由としては、お弁当を2500から3千食作る必要があるが、お弁当を作る担い手が高齢化等により少なくなり、千食しか作れない状態であるためである。地域の方による高齢者の見守りは大切な事業であるので、総社市社会福祉協議会や地域の方と協議し、継続でき、喜ばれる新たな制度を検討していきたい。

問 保育士支援金の対象者はどうか。
答 対象者は、保育士、補助者、栄養士、調理員、看護師、

医療従事者の人員確保と協力が必要不可欠であり、医療機関での個別接種、さらには集団接種会場の接種に協力をお願いするものである。

問 川崎市や練馬区など、接種体制は自治体によって違うが、本市はどのような形を考えているのか。
答 本市は、個別接種と集団接種を組み合わせた体制を考えており、練馬区に近い体制である。医師、看護師、薬剤師、歯科医師の医療スタッフと、ワクチン接種サポート業務のスタッフ、市職員で対応することとしており、それぞれの役割分担を詳細に詰め、体制の確保に努めたい。

《2月定例会》

当委員会で審査した案件は、2月定例会では議案16件であり、すべて原案どおり可決しました。主な内容は次のとおりです。

● 総社市手話言語条例の制定について(議案第7号)

・手話を使用しやすい環境を構築し、全ての人が相互に人格と個性を尊重して安心して暮らすことができる地域社会を実現するため、必要な事項を定めるもの
問 条例策定をこの時期にしようとする理由はどうか。
答 これまでも手話通訳者の確保等、様々な意思疎通支援を行っており、令和2年度からはコロナ禍での手話通訳者の在り方を考え、記者発表での遠隔手話を導入するとともに、災害時も視野に入れた聴覚障害者遠隔手話通訳サービスの体制整備を進める等、手話で情報を伝える取組を促進していることから今回条例を制定することとした。

《補正予算の主な内容》

・中央保育所指定管理委託の減額が主なもの
問 中央保育所指定管理委託

目的トイレを整備することのこ
 とだが、工事請負費と公有財産購入費の内容はどうか。
答 来年度は、総社西小学校と総社北小学校の2校に設けることとしている。総社西小学校は体育館を改修し、工事請負費で設置し、総社北小学校は体育館の横にユニット型のものをお有財産購入費で設置する予定である。

令和2年度 議長交際費執行状況

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

[令和3年1月~3月分] (単位:円)

支出区分	支出年月日	支出金額	支出先等 支出はありません
4月からの累計	-	49,000	-

復興に向けて・その軌跡 (vol.10)

災害は忘れた頃にやってくる

「災害は人々がその恐ろしさを忘れた頃にまた起こるものである。」と言われます。東日本大震災から10年目の令和3年2月に福島県沖で地震が起き、福島県と宮城県では震度6強を観測しました。

地震と風水害は違いますが、災害への備えは共通点が多いと思います。今回の地震で10年前の経験が、いかせ方・いかせなかつた方と、正に災害は忘れた頃にやってきました。

総社市民も対岸の火事と思わず日頃の準備をしてほしいと思います。高梁川の災害対策工事

も進み、目に見えて変化が分かります。新しくポンプを設置する昭和地区の工事や福谷地区等の堤防設置工事も進んでおり、早期の工事完了を願います。

（三上周治）

～東京オリンピック日本代表に内定～
原田のどか選手
(総社市出身)を
応援しています!



堤防の工事が進む福谷地区



排水ポンプの設置工事が進む昭和地区



堤防が強化された清音上中島地区



下原地区に新設された排水ゲート

編集後記

目に見えない敵との闘いが始まって早くも1年以上が経過しました。ワクチン接種は始まったものの、まだまだ全員に行き届くまでには時間を要し、不安な日々を過ごされている方も多いと思います。あらゆる活動が自粛を余儀なくされ、飲食店の時短営業等経済的打撃も多く、ここまでの影響を誰が想像していたでしょうか。

しかし、悪い事ばかりではありません。皆様が協力して消毒とマスクの着用を徹底した結果、毎年多大な被害を出しているインフルエンザやその他の感染症も随分抑えられているようです。

令和3年度は、人類がウイルスや細菌を制する記念すべき1年になるよう願ってやみません。

(溝手宜良)

◆ 広聴広報委員会のメンバーは次のとおりです。

- 委員長 赤澤 康宏
- 副委員長 三上 周治
- 委員 山田 雅徳
- 委員 溝手 宣良
- 委員 三宅 啓介
- 委員 岡崎 亨一
- 委員 頓宮美津子